

「小学校再編」師崎地区住民説明会 結果概要

開催日時	令和3年1月20日（水） 午後7時～午後7時40分
開催場所	師崎中学校 美術室
出席者	参加者：20名
内容	1 南知多町立小中学校 適正規模・適正配置基本計画案説明 2 小学校再編住民説明会、保護者意見校交換会における意見・質問等に対する町の考え 3 小学校再編を進めるための保護者意見交換会の結果報告 4 質疑・応答
傍聴人	3名

内容

質疑・応答の概要		
発言者	意見・質問	回答
参加者A	南知多町全体で小中一貫校を設置する考えがあるのか。	基本計画は、小学校の第1段階では、5地区に小学校を残すというものです。小中一貫校という計画は現在ありません。
参加者A	中学校の統合が決まらないうちは小学校も統合して欲しくない。	
参加者B	個人的に、この統合について大井小学校の父兄に全部聞いてまわった。師崎小学校に行きたいと話したのは2人だけ。これが、大井小保護者の意見である。 大井・片名の住民は統合について、理解している人はまだ少ないと思うので、統合は早い。令和5年度以降、中学校の統合と一緒に小学校も統合して欲しい。	先ほども説明させていただきましたが、基本計画の中では令和4年に統合する理由として、両方の学校の子どもの数が少ないということ、男女の偏りがあること、保育所が一緒になって小学校で離れるのは困るという保護者の強いご意見もあることです。ご理解をお願いします。
参加者A	基本計画が決まっているなら、質疑応答の意味があるのか。	今日の会の目的は基本計画についてご理解をいただきたいということで説明をさせていただきます。基本計画の中で分からないところがあれば町の方へ質問していただければ町の考え方を説明いたします。
参加者A	保育園や小学生の保護者の方は、まだ地域に愛着がないと思っている。だから30年も40年も50年もいる私たちとは温度差があ	

	<p>るといのは理解しているつもりではある。「保護者の意見はこうだ」と言われてしまうと、もう私たちは何も言えなくなってしまう。</p>	
参加者C	<p>子どもの数の少なさ、男女の比率の偏りは教育環境が良くないと思う。そう考える地域の皆さんもいると思う。子どもの教育環境を大人が変えてあげないといけない。昔からの伝統もあるが、子どものことを考えると少しでも良い教育環境になるよう早急に統合しなければだめだと思う。</p>	
参加者D	<p>私は住民説明会にずっと出ている。最初は、子どもは地域の宝だから小学校は地域に残して欲しいと強く主張した。それは学校がなくなることで地域が寂れるという考えを理解できるから。だから、大井の方にとっては、本当に寂しいものだろうと思う。しかし、今年生まれた児童数が師崎が1人、大井が7人と資料にある。来年はどれくらいかと考えたら、だんだんと考えは変わってきて、超少人数学級が見えてきたときに、考えていけないといけないと思った。大井の方が1年のばして欲しいと、言われたが、1年のばす意味はどこにあるのか。1年延期して、大井も師崎も、納得される方策があるのなら待つてほしいと思う。</p>	
参加者A	<p>うちの孫は大井小1年生でいま現在9人です。事情があつて女子1名、男子7、8名であるが、何の問題も聞いたことがない。みんな仲良くやっているし、先生も上手にやってくれている。保育園からずっと何か困ったという話も女の子のお母さんから聞いたことはない。だから男女比の問題は、特に問題はないと思っている。仕事から子どもに聞く機会が多いが、合併したいという子どもは一人もいない。</p>	
参加者E	<p>片名の児童は大井小まで、1年生は重いリュックを背負いながら通っている。防犯上、心配していた。今回合併によりスクールバスを</p>	

	<p>出していただけることは、本当にありがたいことだと思う。少人数には少人数のそれなりのよさがあるが、そうでないこともある。大勢の中で育つことは、人間性を作る上でも違うと思う。この機会に、合併の推進をして欲しい。</p>	
参加者 B	<p>私が聞いた大井の保護者の中には、「スクールバスでいく師崎小はいや。子どもに体力をつけさせたいから歩いて行かせたい。師崎中がいい。」と言われる方もいた。私たちの子どもころ片名から大井までずっと歩いてきて大変だなと思っていたが、みんな大変頭も良くて、体格もよい。これはきっと片名からずっと歩いてくるからだといつも思っていた。そういった面でいくと歩いて通わせたいという保護者の気持ちも分かる。私が本当に思うのは、住民感情を考えると中間地点にさせていただいて、小学校はみんなで子ども達を見守っていけたら良いということ。そのため、中学校の統合と一緒に小学校の統合もしていただきたい。</p>	<p>スクールバスの関係で、体力の低下が心配だという声も聞いております。スクールバスの乗降場所についてこれから検討していくわけですが、家の前までスクールバスが来るわけではなく、ある程度距離があるところに集合場所を決めてそこまで歩いていくことも考えておりますし、その中での地区の方とふれあっていただくというか、声をかけていただき。見守りをしていただきたいと思います。</p>
教育長	<p>地域の方々の母校に対する思いというのもとてもよく分かります。しかし、子どもたちのこの人数で、学校教育を行うことは難しいです。知識だけを学ぶのが学校ではなく、自分の反対の意見などいろいろな人の話を聞きながら、自分を成長させていくという場所が学校だと思います。そういう意味では、たくさんの人たちと出会うことが必要です。そのためには、ある程度の規模が必要です。少人数教育というのは確かに良いところもありますが、極端な少人数教育では子どもたちにとっては良いものにならないと思っています。今回、保護者の方々の意見を聞いていても、切実なご発言も本当にありました。「何とかしてほしい」、「子どもたちの少ない人数の環境を早く改善してほしい」という声もあり、令和4年4月に統合していきたいと考えています。ただ、統合後、1年経過する段階で、PTAの方々の意見を聞きながら、今後はどうするのか、意見も聞いていくつもりです。その中で、保護者の方に「みんなの母校である師崎中へ行きたい」という声が多いなら、移転も考えます。ただ、この前の意見交換会の時には「何度も変わるの嫌なので、できれば師崎小学校のままがいい」という意見の方が多かったです。全員の意見ではないので、検討に際には、またみなさんの意見を聞きながら、進めていきます。</p> <p>令和4年4月に師崎小学校の位置に統合することについて、ご理解ください。よろしくお願いいたします。</p>	